

令和3年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション 英語Ⅱ	2	第3学年	「LANDMARK Fit English Communication II」(啓林館) 「LANDMARK Fit English Communication II WorkBook」(啓林館) 「transfer 英語総合問題演習コースC 4th edition」(いっずな書店)

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う授業です。
- ・英語の語彙や文法については「実際のコミュニケーションでどのように使われるか」ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・音読は外国語学習の中で最も大切な練習の1つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標(CAN-DOリストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」(4単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材 入試対策としての各大学過去問題

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめることができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わるように話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・暗唱テスト ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、文章を書くことができる。 ・論点や根拠などを明確にしながらかくことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わるように書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライティングテスト ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞くことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニングテスト ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・説明、評論、物語、随筆などを速読して、概要をとらえることができる。 ・意味の塊ごとに前から読み取っていくことができる。 ・説明、評論、物語、随筆などを、聞き手に伝わるように音読したり暗唱したりすることができる。 ・文章の構成を考えながら読むことができる。 ・図表との関連を考えながら読むことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・速読 ・定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価を行う。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson8 Edo:A Sustainable Society (10時間)	前置詞 + 関係代名詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
	使役動詞 + 0	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	モデル会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
	+ 過去分詞	「外国語表現の能力」			
	助動詞 + have	・江戸時代のリサイクルについての英文を読んで、昔の物を大切にす価値観について読み取ろうとする意欲がみられる。	・本文を音読し、①正確な発音で話すこと、②テキストを見ないで話すことを目指す。 ・ペアワークで比較表現が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
	+ 過去分詞	「外国語理解の能力」			
	完了不定詞	・江戸時代の物を大切にす意識とその背景について理解し、自分の意見を英語で表現しようとする意欲がみられる。	・Exercises (問題練習) に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声を聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・前置詞+関係代名詞/使役動詞+O+過去分詞/助動詞+have+過去分詞/完了形の不定詞を用いた文を理解できる。	・例文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises (問題練習) に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
Lesson 9 AI and Our Future (10時間)	仮定法過去	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
	仮定法過去完了	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	本文の会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
	進行形の受動態	「外国語表現の能力」			
	As if を使った仮定法	・AIの急激な発展とそれに伴う危険性について読み取ろうとする意欲がみられる。	・例文を音読し、①正確な発音で話すこと、②会話文の抑揚をつけて話すことを目指す。 ・ペアワークで、会話の中で例文が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・AIの急激な発展とその問題について、自分の考えを英語で表現しようとする意欲がみられる。	・Exercises (問題練習) に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声を聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
	「言語や文化についての知識・理解」				
	・仮定法過去/仮定法過去完了/進行形の受動態/as if を使った仮定法を用いた文を理解できる。	・本文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises (問題練習) に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。	

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
Lesson10 Bhutan: happy Country (10 時間)	A 強調構文 部分否定 If を使わな い仮定法 前文の内容 を受ける関 係代名詞 which	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	モデル会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。	
		「外国語表現の能力」				
		・「幸せの国」ブータンについての英文を読んで、幸せの在り方について読み取ろうとする意欲がみられる。	・本文を音読し、①正確な発音で話すこと、②テキストを見ないで話すことをめざす。 ・ペアワークで比較表現が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。	
		「外国語理解の能力」				
		・ブータン人の幸福感がどこからもたらされるのかについて理解し、自分の考えを英語で表現しようとする意欲がみられる。	・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。	
「言語や文化についての知識・理解」						
・強調構文/部分否定/if を使わない仮定法/前文の内容を受ける関係代名詞 which を用いた文を理解できる。	・例文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。			
Reading The Fall of Freddie the leaf (10 時間)	・フレディの過ごした日々様子を理解する。 ・ダニエルがフレディに述べた、存在する理由や生の意味について理解する。 ・物語の結末が“The Beginning”で終わる意味について意見交換する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	本文の会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。	
		「外国語表現の能力」				
		・本文を読みその感想について英語で表現しようとする意欲がみられる。	・例文を音読し、①正確な発音で話すこと、②会話文の抑揚をつけて話すことを目指す。 ・ペアワークで、会話の中で例文が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。	
		「外国語理解の能力」				
		・本文を読みその感想について英語で書こうとする意欲がみられる。	・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。	
「言語や文化についての知識・理解」						
・頻度を表す副詞 ・形式主語の it	・本文を題材として、教員が文法的な解説	・正解して理解を確認することも	・授業中の取り組み姿勢を評価す			

		<ul style="list-style-type: none"> ・仮定法 ・複合関係代名詞 	<p>をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 	<p>大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。</p>	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
TransferC01 コナンドイ ルと名探偵 (10 時間)	動詞の時制 時や条件を 表す副詞節 の中で用い る現在形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<p>ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。</p>	<p>本文の会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝える。</p>	<p>ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・英の有名作家が直面した出来事について読み取ろうとする意欲がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例文を音読し、①正確な発音で話すこと、②会話文の抑揚をつけて話すことを目指す。 ・ペアワークで、会話の中で例文が使えることをめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・英の有名作家が直面した出来事について読み取ろうとする意欲がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声聞き、自分の理解の程度を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
		「言語や文化についての知識・理解」			
<ul style="list-style-type: none"> ・動詞の時制 時や条件を表す副詞節 の中で用いる現在形 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。 		
Transfer02 動物保護の 集計 (10 時間)	現在・過去・ 未完了	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<p>ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。</p>	<p>本文の会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝える。</p>	<p>ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		<p>動物保護のボランティアについて読み取ろうとする意欲が見られる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・例文を音読し、①正確な発音で話すこと、②会話文の抑揚をつけて話すことを目指す。 ・ペアワークで、会話の中で例文が使えることをめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
<p>動物保護のボランティアについて読み取ろうとする意欲が見られる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声聞き、自分の理解の程度を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視す 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストに 		

				る。	おける出題。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在・過去・未完了	・本文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
Transfer03 高校の規則 (10時間)	助動詞を含む慣用表現 used to	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	本文の会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・学校の立場と校則について、自分の考えを英語で表現しようとする意欲がみられる。	・例文を音読し、①正確な発音で話すこと、②会話文の抑揚をつけて話すことを目指す。 ・ペアワークで、会話の中で例文が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・学校の立場と校則について、自分の考えを英語で表現しようとする意欲がみられる。	・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声を聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
「言語や文化についての知識・理解」					
・助動詞を含む慣用表現, used to	・本文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。		